

1 沿革の概要

- 昭58.4.1 新設開校 学校名を吹上北中学校とする
開校記念日を6月10日と定める(校章・制服制定記念)
初代校長 高橋 薫氏
- 60.3.13 北斗賞設定(第一回受賞者9名)
62.4.1 第二代校長 西村 安雄氏
- 平元.6.10 「教科における進路指導」研究発表(日本進路指導協会委嘱)
2.11.20 「夢と希望をもち、たくましく生きる生徒の育成」研究発表
(文部省指定・日本進路指導協会・県進路指導研究会・町教委委嘱)
- 3.4.1 第三代校長 五井 丕氏
- 4.2.3 完全給食開始
- 4.9.27 吹奏楽部関東大会B部門金賞受賞
- 4.10.24 開校10周年記念式典挙行
- 5.4.1 第四代校長 野口 静男氏
- 5.8.8 バドミントン部 関東大会出場(男子団体・個人)
- 5.11.22 女子バレー部 県新人戦優勝
- 6.8.7 女子バレー部 関東大会出場(男子個人)
- 8.11 バドミントン部 関東大会出場(男子個人)
- 7.11.20 本校PTA「優良PTA」文部大臣表彰
- 9.4.1 第五代校長 渡辺 光雄氏
- 9.11.26 「自己教育力を高め、豊かな心を育てる環境教育」研究発表(県教委委嘱)
- 12.4.1 第六代校長 齋藤 仁氏
- 12.8.8 バドミントン部 関東大会出場(男子団体)
- 13.4.2 学校教育目標改訂「夢・学・恕」
- 15.4.1 第七代校長 秋池 功氏
- 15.11.12 吹上町教育委員会・吹上町教育研究会委嘱
- 15.11.12 研究発表「自ら学ぶ意欲を育てる指導と評価の工夫」
～個に応じた授業の展開をめざして～
- 16.4.2 学校教育目標一部改訂「夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒 一夢・学・恕」

- 平16.4.2 鴻巣市教育委員会・鴻巣市教育研究会委嘱
平成16・17・18年度、「確かな学力の定着を図る学習指導」
～基礎・基本を踏まえた指導方法の工夫～
- 15-16-17 郷土を描く美術展、知事賞受賞
- 18.11.10 鴻巣市教育委員会・鴻巣市教育研究会委嘱本発表
平成16・17・18年度、「確かな学力の定着を図る学習指導」
～基礎・基本を踏まえた指導方法の工夫～
- 18.11.17 中学生、税の作文・県納税貯蓄組合連合会優秀賞・上尾税務署連絡協議会長賞
- 18.10.16 埼玉県科学教育振興展中央展 優良賞受賞
- 18.12.20 郷土を描く美術展 知事賞受賞
- 19.4.1 第八代校長 永沼 政美氏
- 20.5.22 鴻巣市体力向上推進委員会委嘱「体力向上推進事業の研究」
- 20.7.28 吹上北中学校区小中連携推進事業
- 21.8.22 陸上部 全国大会出場(男子個人)
- 21.11.2 埼玉県科学教育振興展中央展 優良賞受賞
- 22.4.1 第九代校長 新井 裕則氏
- 22.11.6 第50回下水道の日作品コンクール(書道)知事賞受賞(2年連続)
- 24.4.1 第十代校長 牧田 卓司氏
- 24.10.27 創立30周年記念式典挙行
- 24.11.30 埼玉県進路指導研究会委嘱 25地区進路指導・キャリア教育研究協議会
- 25.1.21 鴻巣市教育委員会・鴻巣市教育研究会委嘱「学習指導研究」中間授業研究会
- 25.8.7 バドミントン部関東大会出場(男子団体)
- 25.11.20 鴻巣市教育委員会・鴻巣市教育研究会委嘱本発表
平成24・25年度「一人一人の居がい・生きがいをもつ指導のあり方」
～基礎学力の確かな定着を目指して～
- 26.4.1 第十一代校長 長谷川 等氏

2 学校教育目標

夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒
—— 夢、学、恕 ——

- (1) 「夢」の実現(体): 夢や目標に向かって自らを鍛え、粘り強くやり遂げようとする生徒
○キーワード〈気力、体力、意欲、自律〉
- (2) 「学」の実現(知): 知性あふれ、仲間と協力し、磨き合い、自ら進んで学ぼうとする生徒
○キーワード〈知性、基礎基本の定着、思考力、判断力、表現力〉
- (3) 「恕」の実現(徳): 規律ある生活を通して、正しく判断し、心豊かに思いやりをもって生活しようとする生徒
○キーワード〈思いやり、規律、感動、礼節〉

3 学校経営方針

〈目指す学校像〉

『生徒・教職員・保護者・地域に愛される魅力ある学校』

- (1) 生きる力をはぐむ学校「生徒に愛される学校づくり」
(2) 居がい、生きがい、やりがいのある学校「教職員に愛される学校づくり」
(3) 地域に根ざした開かれた学校「保護者・地域に愛される学校づくり」

〈学校経営方針〉

- (1) 教育のより高い理想を求め、全教職員が学校教育目標の具現化を目指して協働する学校
- (2) 確かな学力の定着を目指して創意を生かした教育課程を実践する学校
- (3) たゆまぬ研修・研鑽に努める教職員の英知を結集した指導体制に支えられる学校
- (4) 安心・安全でいつまでも心なごみ快適な魅力ある学校
- (5) 地域とともに、生涯学習としてのキャリア教育の重要な時機を担う学校

4 今年度の努力目標

(1) 生徒に愛される学校づくり

- ① 一人一人が望ましい人間関係を形成し、集団の中で存在感、所属感、成就感を味わえる教育活動の展開
- ② 明るい挨拶の飛び交う学校を目指し、「はい」という返事ができる生徒の育成
- ③ 授業を通して確かな学力を身につけるとともに、発表や発言等自己表現力の育成・向上
- ④ 学校行事等で生徒が生き生きと主体的・創造的に活動し生徒の姿が見える取組の充実
- ⑤ 不登校・不応生徒の解消を目指した教育相談の実践及び充実・活用

(2) 教職員に愛される学校づくり

- ① 一人一人が「居がい・生きがい・やりがい」をもち、英知を結集し、専門職としての誇りを意識しながら、お互いに切磋琢磨できる教職員集団
- ② 学校・学年としての組織体制の見直しと組織的・実効的な校務分掌の活性化
- ③ 目配り・気配り・心配りを基本に、生徒一人一人を見届けられる取組の充実
- ④ 新学習指導要領に基づいた各教科・領域等における学習指導の工夫・改善・充実
- ⑤ 「地域に根ざした教育活動」への継続的・計画的取組

(3) 保護者・地域に愛される学校づくり

- ① 保護者・地域に信頼され、安心・安全で充実した環境づくり
- ② 学校だよりやホームページなどによる学校教育活動の積極的な情報発信
- ③ 学校応援団を活用した保護者や地域に開かれた学校の推進
- ④ 地域の行事への積極的な参画や中学校区の小学校との連携協力
- ⑤ 計画的・系統的な進路指導・キャリア教育の展開・充実

5 今年度の3つの実践・留意点・基本姿勢(目)

(1) 3つの実践

- ① 個性を伸ばせるよう、長所を生かす
- ② 知的好奇心を揺さぶり、学習意欲をもたせる
- ③ 学年・学級の諸活動において活躍の場を与え、存在感・成就感を実感させる

(2) 3つの留意点

- ① 自己存在感を味わわせる
- ② 共感的人間関係を醸成する
- ③ 自己決定の場を設定する

(3) 3つの基本姿勢(目)

- ① 先を見通した長い目
- ② 柔軟な思考を巡らす広い目
- ③ 本質を見極める基本の目

6 学校課題研究

研究主題: 一人一人の居がい・生きがいをもつ指導のあり方
～進んで学び合い、認め合い、高め合う生徒の育成を通して～

7 各教科等の年間授業時数

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	家庭	英語	道徳	学活	総合	計
1年	4 140	3 105	4 140	3 105	1.3 45	1.3 45	3 105	2 70	4 140	1 35	1 35	1.4 50	29 1015
2年	4 140	3 105	3 105	4 140	1 35	1 35	3 105	2 70	4 140	1 35	1 35	2 70	29 1015
3年	3 105	4 140	4 140	4 140	1 35	1 35	3 105	1 35	4 140	1 35	1 35	2 70	29 1015

8 学級編制

(平成26.5.1現在)

組	1学年					2学年					3学年					合計
	1	2	3	4	計	1	2	3	計	1	2	3	4	計		
男	16	16	16	17	65	21	21	20	62	18	18	18	18	72	199	
女	14	14	14	13	55	19	19	19	57	15	15	15	15	60	172	
計	30	30	30	30	120	40	40	39	119	33	33	33	33	132	371	

9 学校医・薬剤師

内 科	氏 名	歯 科	氏 名
	松本陽子		馬橋丞男
	平山哲三		馬橋世津子
耳 鼻 科	田辺忠夫	薬 剤 師	柏崎純子
眼 科	宮坂晴子		

10 PTA関係

会 長	氏 名	氏 名
	福島温生	伊東浩美
	田島盛明	川崎栄子
副 会 長	田島和香	上村幸枝
	柴崎正香	
	篠崎正香	
書 記	石内寿美代	須永義明
会 計	林祐子	森下準子
幹 事	皆川裕史	
会 計 監 査	小沼智靖	平田めぐみ

11 日課表と勤務時間の割り振り

日 課	月・木	月	火	水	木	金
職員朝会	8:10~8:20			全 校 朝 会	8:10~8:20	
生徒登校	8:15~			学 年 朝 会	8:15~	
出席確認・朝読	8:20~8:30			生 徒 朝 会		
朝の会	8:30~8:40			表 彰 朝 会	8:20~8:30	
第1校時	8:45~9:35	①	⑥	⑫	8:35~9:25	⑮
第2校時	9:45~10:35	②	⑦	⑬	9:35~10:25	⑯
第3校時	10:45~11:35	③	⑧	⑭	10:35~11:25	⑰
第4校時	11:45~12:35	④	⑨	⑮	11:35~12:25	⑱
給食	12:35~13:10				12:25~13:00	
昼休み	13:10~13:30				13:00~13:20	
第5校時	13:35~14:25	⑤	⑩	⑯	13:25~14:15	⑳
清掃	14:30~14:40	○				
帰りの会	14:45~15:00	○				
第6校時	14:35~15:25		⑪	⑰	14:25~15:15	㉑
清掃	15:30~15:40		○	○		○
帰りの会	15:45~16:00		○	○	15:20~15:35	○
	第1(5)週	職員会議 15:15~			教科会 15:45~	
	第2週	学年会 15:15~			研修推進委員会 15:45~	
	第3週	職員研修 15:15~			専門委員会 15:45~	生徒評議会
	第4週	企画委員会 15:15~			拡大生徒指導委員会 15:45~	

月曜日の会議は15:15開始 16:05終了
 木曜日の会議は15:45開始を厳守する。 16:40終了 木曜(朝読書・清掃カット)
 金曜日の会議は16:10開始を厳守する。 16:40終了
 休日・行事等で実施できない場合は曜日変更する。

担 任	8:10(出勤)	13:10~13:30	16:00~16:25	16:40(退勤)
		休憩 20分	休憩 25分	
担任外・事務(県費)	8:10(出勤)	12:40~13:00	16:00~16:25	16:40(退勤)
		休憩 20分	休憩 25分	